

地域共創が導く 先端研究と社会課題解決

今、SDGsの実現に向けた取り組みが各地で進んでいますが、暮らしに係る課題は山積し、複雑化しています。こうした現状に対処するためには、さまざまな立場の人々が現実の生活空間やコミュニティに絶え間なく集い、相互作用を繰り返しながら長期視点で課題解決を目指すことが求められます。このような立場で、オープンで試行的な活動を行う場が「リビングラボ」です。

先端研には、40以上の学際的研究分野の知と、30以上の地域包括連携協定先とのネットワークが蓄積されていますが、「地域共創リビングラボ」は、これらに基づいた様々な地域連携のノウハウを集結し、共創的に地域の未来をデザインする組織として、2018年11月に設置されました。これまで、リビングラボの場を通じて、地域課題に関わる人々がダイナミックでフラットに対話する関係を育んできました。2024年度からは、培った関係の地域横展開や、連携を共創へと成長させる活動に取り組んでいきます。



■ キャンパス公開2024に集ったご当地キャラと杉山正和所長(右から3番目)



▶ 教授 **近藤 武夫**

▶ 教授 **牧原 出**

▶ 特任教授 **檜山 敦**

▶ 准教授 **近藤 早映**

▶ 特任准教授 **飯田 誠**

▶ 特任講師 **大津山 堅介**

産学官連携コーディネーター

松田 裕二郎
三藤 由佳
木 貴之
雅楽川 昂

<https://recolab.rcast.u-tokyo.ac.jp/>

kondo@bfp.rcast.u-tokyo.ac.jp

skondo@climcore.rcast.u-tokyo.ac.jp

